|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 授業展開例No.8 | | 学年 | ４ | 教科 | 音楽 | 本時 | １／２ | 実施月 | ６ |
| 単　元 | まとまりのあるリズムを作ろう | | | | | | | | |
| 本時の目標 | | 簡単なリズムを組み合わせ、まとまりのあるリズムを作る。 | | | | | | | |
| 使用ソフトウェア | | ＜ビジュアルプログラミング＞　スクラッチ | | | | | | | |
| プログラミング的思考力との関連 | | | | | 音符に合ったブロックを論理的に組み立てる。 | | | | |

展開

|  |  |
| --- | --- |
|  | 学　　習　　活　　動　　　　　　　　※教師の支援　◆思考ツールの活用　☆評　価 |
| 20  40 | まとまりのあるリズムを作ろう    〇　Ｄのリズムをプログラミングしよう  ・四分音符の長さは１拍だから、八分音符は０.５だ  ・コピーすると簡単だよ  ※各リズムの特徴をとらえられるように、各リズムをタタタンタタタンというように、視覚、動作、発声で体感する活動を入れる。  　・実行してみよう  　・Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄのリズムが演奏されるよ    　　　　四小節分のリズムを作ろう  　・Ａ～Ｄを４つ組み合わせればいいんだね  ◆リズム進行を明確にするためにフローチャートを用いる。  　・「くりかえす」を使うと便利だよ  　・演奏させてみよう  ※次時に発表できるように、名前をつけて保存するように指示する。  　・Ｂを多く使うと元気よく感じるね  〇振り返りをしよう  ☆いくつかのリズムパターンを組み合わせ、まとまりのあるリズムを作ることができたか。  （プログラム・演奏結果）  step |